

## Mission:東京全土を調査せよ～調査報告～

2月10日(火)に実施した東京FWでは、班ごとにテーマを設定し、計画を立て、自分たちで考えながら一日を過ごしました。事前には、不要物の持参やルールを守れるかどうかについて心配もありましたが、当日はほとんどの生徒が約束を守り、学習を目的として行動することができました。安全面・マナー面においても大きな問題はなく、落ち着いて活動する姿が見られました。また、電車の遅延など予定通りに進まない場面もありましたが、班で相談しながら臨機応変に対応することができました。教員の指示を待つのではなく、自分たちで判断し、行動する姿から、この1年間で培ってきた力を実感したのではないのでしょうか。今回のFWではスマートフォンを持たずに活動しましたが、「周囲の景色をよく見るようになった」「普段は気づかない発見があった」といった感想も多く聞かれました。日常とは異なる環境の中で、五感を使って学ぶ貴重な機会になったようです。一方で、帰着時のチェックに間に合わない班が複数ありました。ただし、遅れる場合には担任へ連絡を入れるなど、状況を報告することはできていました。今後予定されている修学旅行では、班単位だけでなく学年全体として動く場面も多くなります。今回の経験を生かし、「時間を守ること」、「余裕をもって行動すること」をさらに意識していく必要があります。

2月下旬には2年生最後の定期考査となる学年末考査も行われました。2学期後半から3学期にかけての内容が範囲となり、この1年間の学習の積み重ねが問われる考査でした。行事が続く中でも、日々の授業や課題にどれだけ誠実に向き合ってきたかが結果として表れます。できたことと課題の両方を振り返り、次の学年につなげてほしいと思います。

4月からはよいよ最上級生となる3年生です。学校の中心として行事や生活を支える立場になると同時に、自分の進路と真剣に向き合う一年が始まります。これまでの経験で身に付けてきた「協力する力」、「判断する力」、「責任をもって行動する力」は、必ずこれからの学校生活に生きてきます。

残りわずかな2年生としての時間を大切にし、自信をもって次のステージへ進んでほしいと願っています。

## 代表生徒の作文

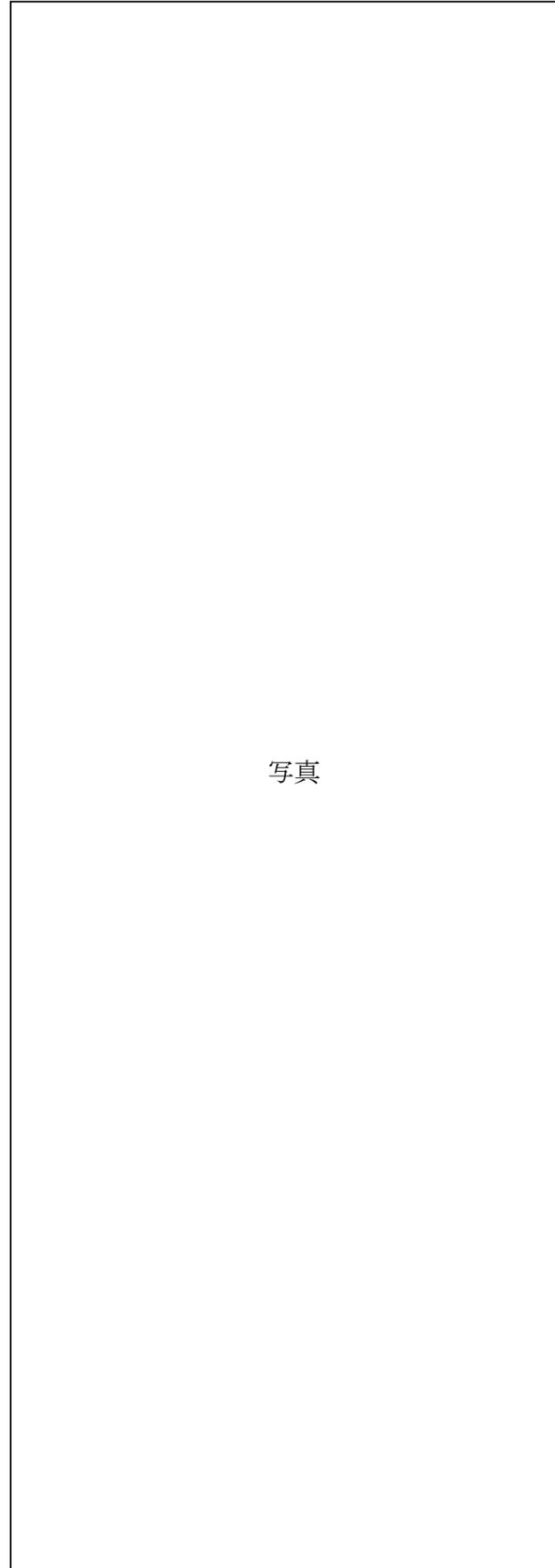
「仲間」という存在 氏名

今回の東京FWで私が感じたことは、一人ではできないことがたくさんあるということです。それは一日中で感じられました。例えば、屋外でインタビューをしたときです。FWに行く前、私は見知らぬ人に話しかけることが苦手だし、得意でもないのに、インタビューをすることになって正直嫌だと思っていた。でも、できる人がやってくれることになって、自分もすごく助けられたし、その分班長としての役割を果たそうと思ったのでよかったです。今回の東京FWは正直成功しないと思っていました。なぜなら、私が進んで話さなかったせいで、事前学習の時の話し合いが進まないし、班の雰囲気も気まづくなっていたからです。でもFWの班目標を決めた日から、班員の方が「ここはこうしたほうがいいんじゃない？」など積極的に話してくれて、私も話そうと思えました。そして当日も困ったことがあっても皆で相談して、無事に東京FWを成功させることができました。このように、今回の東京FWが成功したのは「話し合いを大切にしたから」ということと、「一人一人が自分の仕事に責任をもっていたから」だと思いました。一人じゃ解決できないことも、仲間がいるとなんとかあったからです。最初はできるか不安で、プレッシャーを感じていた「班長」という仕事も、班員という仲間がいたから役目を果たすことができました。だから、これからも仲間を大切にしていきたいと思っています。

「達成感！！」 氏名

「達成感！！」私は家に帰った時そう思いました。そう思えたのは、FWでとても充実した1日を過ごせたからです。朝、最初の電車では満員電車に巻き込まれてしまい、これでもかというほど人に押され、正直人酔いしてしまいました。幸先悪めか・・・？と思いました。ですが、次の電車では座れ、無事北の丸公園に到着できました。生の武道館を間近で見られて感動しました。また、昭和館に到着して戦争について学びました。防空ごうの体験では、音と振動で恐怖を味わいました。水汲みの体験でも、1分間でさえ体力が持っていけませんでした。早めに見学が終わったので、北の丸公園で少し休憩をしました。自然の風景が美しかったです。次に、新宿へ。帰還者たちの記憶ミュージアムに行き、パンフレットと共に見学をし、戦時中の生活を経験した方のトークビデオを観ました。内容が今の日本からは全く想像出来ない生活を送られていたので、心きゅっとしめられるような感じになりました。他の展示物もたくさん見られて、昭和館と一緒に東京の本の戦時中の生活について学ぶことができました。今の日本を過ごしている我々若者は、「自分には関係ない」のではなく、「知ってみよう」と関心をもつことが大事だと感じました。最後、心がびーんとなっているまま帰ろうと思ったとき、乗りたい線(ホーム)が見つからずあせっていると、班員の子がここが真反対だということに気づいてくれて無事にホームについて昭島に到着ができて帰着チェックを受けることができました。今回のFWは2年生最後の行事だったので、最後に今のすばらしい班と思いが作れて本当に良かったです。

## 東京FWの写真



写真

## 3月の学習予定

国語：盆土産、意見作文と討論  
数学：確率、箱ひげ図  
英語：A Pot of Poison  
社会：欧米における近代化の進展  
理科：電磁誘導  
音楽：お琴の続き、大切なもの  
美術：粘土  
技術：ライ卜作り  
家庭：調理実習  
保体：ゴール型種目

## 3月の行事予定

日	曜	行事
1	日	
2	月	
3	火	
4	水	常任委員会(後期最終)
5	木	避難訓練
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	生徒会朝礼 お弁当の日
10	火	安全指導
11	水	③④卒業式予行
12	木	保護者会
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	⑤卒業式準備
18	水	卒業式
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	給食終了
24	火	大掃除
25	水	終了式 離任式
26	木	春休み開始
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	